

1) 保育内容

- ① 育児担当制を取り入れ、特定の保育者と担当児との1対1の関わりを大切にし、きめ細やかな保育に当たります。
- ② 密な職員間の連携を行い、報連相をより大切にします。
- ③ 四季の移り変わりを感じたり身体を使ったあそびを取り入れ、身体機能を高めます。
- ④ 子ども達の「やってみたい」を大切にし、「心情・意欲・態度」を大切にされた保育を行います。
- ⑤ 国産や季節の旬の食材を使い、和食中心の献立・素材の味を生かした調理を行います。
- ⑥ 野菜の栽培を通して食育活動を行います。
- ⑦ 衛生管理を徹底し、食中毒の予防に努めます。

2) 地域支援

- ① 一時保育事業を行い、利用者のリフレッシュや支援につとめます。
- ② 地域の0・1歳児の親子を対象にした「ひだまり広場」を開催し、地域の親子の絆作りや参加者同士をつなげるお手伝いをします。
- ③ 「園庭開放」を行い、地域の方が安全で自由に遊べる空間を提供します。
- ④ 育児相談員・スマイルサポーターが随時地域の方の育児相談等を行います。
- ⑤ 「あかちゃんの駅」を掲げ、子育て中の親子が気軽に園に立ち寄れる園を目指します。

3) 保護者支援

- ① 毎日の保護者とのコミュニケーションを大切にし、信頼関係を築きます。
- ② 子育てのしんどい保護者へは家庭訪問や育児相談を行い、共に子育てする姿勢を大切にします。
- ③ 保護者のバックグラウンドを理解し、1人ひとりの保護者に合わせたきめ細やかな対応を心掛けます。

4) 安全管理・危機管理

- ① 年1回、保育者による不審者侵入を想定した防犯訓練を行い、園児の安全確保に努めます。
- ② 安全管理マニュアルに基づき、毎月1回遊具や園舎内の点検及び環境整備に取り組みます。
- ③ 事故処理記録を基に、園内で起こった事故を分析し、再発防止に努めます。
- ④ 毎月1回火事や地震を想定した避難訓練を行い、職員の意識の向上に努めます。
- ⑤ 毎年1回消防設備の点検を行います。
- ⑥ 災害時に「緊急時連絡カード」を使い、保護者の方へのスムーズな子ども達の受け渡しと受け渡し間違いが起らないようにします。
- ⑦ 日々の生活の中で「ヒヤリハット記録」を活用し、未然に防ぐことの出来る事故を最大限防ぐ努力をします。

5) 人材育成

- ① 年3回「園内研修」を行い、職員間の意識の統一をはかります。
- ② ちゃいんどねっと大阪が主催する研修に1人1回参加し、保育者の質の向上に努めます。
- ③ 人権に特化した研修に積極的に参加します。
- ④ 豊中市民間保育園連合会主催の年次別研修に参加し、各年次ごとの学びを深めます。
- ⑤ 豊中市が推奨する研修に随時参加します。

6) 施設設備・計画

- ① 乳児用プールを購入し、6～8月に園庭内に設置します。
- ② コピー機を購入します。
- ③ 乳児用の園庭を整備し、遊具等の購入をします。
- ④ 光熱費の節約を心掛けます。
- ⑤ 豊中市民間保育園連合会主催の「保育士就職フェア」に参加し、保育士の確保に努めます。